

大磯町をフィールドとした
新たな価値づくり（イノベーション）と持続的・地方創生に向けた
習合・連携・共創のプラットフォーム

「大磯地方創生事業推進コンソーシアム」を設立

The Consortium for Business Innovation and Local Value Creation Project in Oiso

2019年（令和元年）8月1日
大磯地方創生事業推進コンソーシアム
[事務局：Japa日本専門家活動協会]

日本専門家活動協会（略称：Japa）[代表理事 芝原 靖典、東京都千代田区] は、2019年（令和元年）8月1日（木）、「大磯地方創生事業推進コンソーシアム」（略称：大磯コンソ）を設立しました。

＜大磯コンソ 主宰・事務局：日本専門家活動協会 地元事務局：中南信用金庫＞

本コンソーシアムは、大磯町（神奈川県）を“日本の1/4,000スケールの実践フィールド”として、社会課題解決型の個別具体的な事業の創発・展開に関心を有する民間企業と地元関係主体が習合（ならいあい）・連携・共創する場（プラットフォーム）として設立するものであり、その具体的な事業創発を通じて、企業等の新たな価値創出（イノベーション）と大磯町の持続的な地方創生に資することを目的としています。

今後、民間企業（都市企業、ベンチャー企業等）と地元関係主体（事業者、遊休空間所有者、NPO、自治会等）に会員として参加を呼びかけ、会員が実施したい個別事業のスタートアップ・展開・検証の円滑化、有機的連携による相乗効果化、及び地元への還元化（経済的価値の産業的価値化、社会的価値化）事業等を地元と融和・連携しながら、その実現に向けて推進していく予定です。

本コンソーシアムの設立の背景・趣旨、組織概要、基本スキーム、入会案内、大磯町の紹介等については、**公式ホームページ <https://www.oiso-conso.com/>** を御覧ください。

【お問い合わせ先】

■ 大磯地方創生事業推進コンソーシアム [略称：大磯コンソ] <https://www.oiso-conso.com/>

事務局：Japa日本専門家活動協会 <http://japa.fellowlink.jp/>

E-mail：info@japa.fellowlink.co.jp

[補：Japa日本専門家活動協会について]

Japa日本専門家活動協会 [Japan association for professionals' activities] は、すべての専門家（個人・団体、実務・アカデミア）に対して、既往の分野・組織・枠組み・年齢・地域を超えて集い、交流・連携（SCN：Social Collaboration Networking）するプラットフォームとして、専門家の地位向上、活躍の場の創出・拡大、集合知化・叡智化、新たなビジネスの創発等の支援を行い、もって、日本の持続的成長に貢献することを目的とする任意団体です。実務を担う事務局会社として（株）FellowLinkを設立しています。

所在地：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-13 神保町藤和ビル6F （株）FellowLink内

大磯コンソの設立趣旨

企業は、いま、新たな価値創造（イノベーション）を通じた社会課題への対応による「Society 5.0 for SDGs」の実現への取り組みの実践、道標となる先進事例づくりが求められています。そのためには、イノベーション的な事業のタネ探し、タネ磨き、先行投入のアジャイル的対応可能な実環境の実証・実践場が必要です。このような場としてのポテンシャルを秘めているのが、世界の課題先進国である日本の中でも、課題先進地である地方・地域です。

一方、地方・地域の課題解決〔持続的な地方創生〕において、行政主導型では財源等の制約があり、地元コミュニティ・事業体（住民、NPO等各種団体、各種事業体、行政）と融和した民間企業等（都市企業、ベンチャー企業等）の持続的な投資力や事業展開力が不可欠です。

こうした両者の課題の理解を深め摺り合わせしながら、個別事業のスタートアップ・展開・検証の円滑化、有機的連携による相乗効果化、さらには地元への還元化（経済的価値の産業的価値化、社会的価値化）等を持続的かつ自律的に行えるようにしていくには、関係主体の習合・連携・共創の場（プラットフォーム）の設立が効果的です。それは、オープンなソリューションプロジェクト興し/シェアリングエコノミーの実践場にもなります。

このため、全国/世界へのモデル/ショーケースとなりうる「大磯町」（神奈川県）をフィールドとして、社会課題解決型の個別具体の投資事業や事業サービスの展開に関心を有する民間企業（都市企業、ベンチャー企業等）と地元関係主体（事業者、遊休空間所有者、NPO、自治会、自治体等）、そして関係有識者等により構成する民主導型の「大磯地方創生事業推進コンソーシアム」を設立しました。

大磯コンソの概要

■ 名称：大磯地方創生事業推進コンソーシアム（略称：大磯コンソ）

The Consortium for Business Innovation and Local Value Creation Project in Oiso

■ 設置形態：Japa日本専門家活動協会（東京都千代田区）の主幹・事務局による任意団体

■ 事業内容

- ・ 地域課題及び投資事業・事業サービスのタネの発掘・共有・摺り合わせ・磨き・相乗効果化
- ・ 投資事業・事業サービスの円滑な展開の仕組み・枠組み・道筋づくり
- ・ 地元（自治体、住民等）との前捌き調整・リエゾン（橋渡し）
- ・ 投資事業・事業サービスの実施支援、地元還元の実施
- ・ 本コンソーシアムの活動に資する人材発掘・育成、調査研究、情報発信（メルマガ、フォーラム等）

■ 構成

- ・ 代表：芝原 靖典（日本専門家活動協会 代表理事、早稲田大学非常勤講師、元三菱総合研究所 取締役）
- ・ 顧問：森部 好樹（㈱ロッキングホース 代表取締役社長、大磯町居住。元日本興業銀行・興銀証券取締役）
- ・ 会員：本コンソーシアムの趣旨に賛同し、事業実施に関心を有する企業（都市企業、ベンチャー企業、地元企業・事業体・組合、地域金融機関等）、地元団体（NPO、協会等）及び個人
- ・ 協力：青山学院ヒューマン・イノベーション・コンサルティング㈱（代表取締役 玉木 欽也、青山学院大学教授）
松藤 保孝 関西学院大学教授、元 内閣府 地方創生推進室 内閣参事官
山岡 靖 ㈱UR リンケージ 都市・居住本部 まち・住まい調査部 担当部長
新沼 俊彦 日本環境エネルギー研究所 代表（元 三菱総合研究所）
西原 弘 ㈱サステイナブル・デザイン研究所 代表（元 三菱総合研究所）
小山 亨祐 ワンストップ ソリューションズ㈱ 代表取締役
インターネットITS協議会
大磯町（都市計画課）
- ・ 協賛：中南信用金庫
- ・ 事務局：日本専門家活動協会 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-13 神保町藤和ビル6F
地元事務局：中南信用金庫 〒255-0003 中郡大磯町大磯1133番地の1